

ボランティア情報



2021年12月号

No. 489 発行部数 3,800部



太陽の恵に
ありがとう

〒106-0032 東京都港区六本木5丁目16番45号

港区麻布地区総合支所 2 階

社会福祉法人 港区社会福祉協議会
ボランティア・地域活動支援係

電話 (6230) 0284

FAX (6230) 0285

E-mail: vc@minato-cosw.net

http://www.minato-cosw.net

「はじめの会」山本康子氏 作 (港区社会福祉協議会ホームページ)

～ MINATO に笑顔を増やしたい～ 歳末たすけあい運動にご協力をお願いします

「歳末たすけあい運動」は、戦後の混乱期に生活困窮者への「一品持ち寄り運動」としてはじまりました。時代や福祉の状況に応じて変化し、現在は、身近な地域での住民同士の支えあい活動などに利用されています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意した募金活動の実施に努めます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<募金方法>

- 町会・自治会、母の会を通じて募金の呼びかけを行います。
- 港区社会福祉協議会・各総合支所協働推進課の窓口で受け付けています。

<受付期間>

令和3年12月1日(水)～12月24日(金)まで



令和3年度にいただいた募金は、この「ボランティア情報」の発行など、11事業に活用させていただきます。

【その他の活用例】

- おむすびサービス(有償在宅福祉サービス)
- 災害ボランティア活動の推進
- 地域福祉活動をするボランティア団体・NPOへの助成

※使いみちの詳細や「ありがとう」の声は、赤い羽根データベース「はねっと」(<https://hanett.akaihane.or.jp/>)で、ご覧いただけます。

【問い合わせ 経営管理係 電話 6230-0280 FAX 6230-0285】

◇「ボランティア情報」の発行には、歳末たすけあい運動の募金が使われています◇

「オンラインツール 教え方講座」 ～「教えたい」と「使ってみたい」をつなぐ～

地域活動にオンラインツールを取り入れてみませんか？教えるためのノウハウを学ぶ講座を開催します。

と き	内 容	対 象
12月14日(火) 12月21日(火) ※いずれも午後1時30分 ～3時30分	・スマートフォンの概要 ・オンラインツールの活用方法 ・会議などへの参加・開催方法 他	スマートフォンやタブレットをお持ちで、Zoom と LINE の基本操作ができ、オンラインツールの利用方法を地域の高齢者等へ教える意欲のある区内在住・在勤・在学の人

■と ころ 芝区民協働スペース(芝コミュニティはうす)

■講 師 NPO タブレット利活用協会 ■定 員 10人(申し込み順)

■持 ち 物 スマートフォンまたはタブレット、イヤホン ※PC 対象外

■申し込み 12月9日(木)までに、電話・FAX・メールにて、住所・氏名・電話番号・メールアドレスを明記で申し込み



「プロに学ぶ！オンラインツール講座」 ～安全に地域活動で活用しよう！～

地域活動でオンラインツールを使うときに、知っておきたいセキュリティについて学びます。

各回、単発での受講ができます。ぜひご参加ください！

テーマ	と き	申し込み締切	対象
①パスワード作成のコツ	令和4年1月14日(金)午後1時15分～2時45分	1月11日(火)	区内在住・在勤・在学で、地域活動でオンラインツールを活用したいと考えている人
②Zoom のセキュリティ	令和4年1月14日(金)午後3時～4時30分	1月11日(火)	
③Wi-Fi 機器について	令和4年2月15日(火)午後1時15分～2時45分	2月10日(木)	
④詐欺メール対策	令和4年2月15日(火)午後3時～4時30分	2月10日(木)	

■と ころ 麻布区民協働スペース もしくは オンラインツール Zoom

■講 師 (株)JAL インフォテック ネットワークサービスグループ

■定 員 会場:各20人、オンライン:各100人 (申し込み順)

■申し込み 締切までに、申し込みフォーム(下記 URL または QR コード)より申し込み
<https://forms.gle/LRjKE7zNE4yrk6vb9>

※会場参加希望の人は電話・FAX・メールにて、氏名・電話番号・受講希望の講座(複数選択可)、「在住 or 在勤 or 在学」を明記でも申し込みできます。



申込フォーム

申し込み 社会福祉法人 港区社会福祉協議会 地域福祉係

問い合わせ TEL: 6230-0281 FAX: 6230-0285 Email: chiiki@minato-cosw.net

協 力 チャレンジコミュニティ・クラブ

ボランティア保険 払込取扱票での振込時に手数料が加算されます

令和4年1月、ゆうちょ銀行で振込手数料が改定されます。これ以降、ボランティア保険でも指定の払込取扱票で料金を払い込む際に手数料が加算されます。この手数料は、払込人様のご負担となります。手数料改定日以降のお振込時は、ご注意ください。

【改定日】令和4(2022)年1月17日(月)～

【加算される手数料】110円

【払込票】ボランティア保険専用払込取扱票について、今年度は現行の払込取扱票がそのままお使いいただけます。なお、払込取扱票裏面には「送金手数料無料」の記載がありますが、改定日以降は上記のように手数料が発生します。

【注意】改定日以降でも通帳やカードを利用し口座から保険料をお支払いの場合は、手数料は加算されません。

◆問い合わせ：港区社会福祉協議会 ボランティア・地域活動支援係 TEL:6230-0284

新型コロナウイルス感染症ではありません。 これからの時期 ノロウイルスなどによる 感染性胃腸炎にご注意を！！



秋から冬にかけて、ウイルスによる感染性胃腸炎が流行します。主な症状は吐気・おう吐や下痢です。

感染性胃腸炎の原因となるウイルスには、ノロウイルスやロタウイルス等があります。

いずれも感染力が非常に強く、乳幼児や児童、高齢者を中心に流行するため、保育園や学校、高齢者施設等で集団感染が起こりやすくなります。

最も有効な予防方法は手洗いです。トイレの後や調理する前、食事の前等には、せっけんと流水を使って十分に手を洗いましょう。

感染予防のために注意すること

- ①健康管理…食べものや家族の健康状態に注意しましょう
- ②手洗い……食事前やボランティア活動の前後は、必ずしっかりと手洗いをしましょう
- ③消毒………ふん便やおう吐物の適切な処理や消毒が、感染拡大防止につながります

症状がある時は、ボランティア活動先へ連絡し、活動を控えてください。



助成

一般財団法人タチバナ財団

「障がい者が自分らしく生きていく日本をつくる」

障がい者の社会参加と自立を促進し、障がい者の福祉の向上に貢献すると見込まれる活動を行う団体への助成

■対象団体: 下記の条件すべてに当てはまる団体

- 障がい者支援を行う社会福祉法人、公益法人、NPO法人等の非営利の民間団体
- 3年以上の継続した活動実績がある団体
- 活動を実施する施設(拠点も含む)が、一都八県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県)にある団体

■対象事業: 2022年11月末までに事業を完了する以下の事業・活動

- 1)障がい者の社会参加を促す活動(展覧会、スポーツ大会等)費用
- 2)障がい者の理解を深める活動費用
- 3)福祉活動に必要な環境整備のための施設整備・備品等の調達資金

■助成金額: 予定総額: 600万円 1件(一団体)につき上限30万円

■申請方法: 申請書はホームページからダウンロードできるほか、郵送での請求も可能

詳細: <http://www.t-group.co.jp/zaidan/>

■申請締切: 2021年12月25日(土)当日消印有効

■送付先: 〒103-0007東京都中央区日本橋浜町2丁目56番1号

一般財団法人タチバナ財団 事務局

■問い合わせ: Email: zaidan@t-group.co.jp

TEL: 03-3667-7070 (平日 10:00~16:00)

■助成金交付: 2022年4月

募集中! 使用済み切手・使用済みカード・書き損じはがきなどを集めています

ボランティア・地域活動支援係では、使用済み切手・カード・書き損じはがきなどを集めています。収集後、分類・整理し業者に換金のため売却します。この資金は、ボランティア・地域活動支援係のボランティア活動推進事業に使われています。



使用済み切手

集めていただく際には、封筒からはがさずに、切手の周りを5mm以上離して切り取ってください。切手のギザギザは切り取らないようお願いいたします。

使用済みカード

使用済みテレホンカード・パスネット・全国の私鉄・バスカードの収集をしています。
※折れ、傷、マジックなどで書き込みのあるものは回収できませんので事前確認をお願いします。

書き損じはがき

書き損じなどで未使用の年賀はがき、暑中見舞いはがきや普通はがきの収集をしています。

【回収場所】
港区社会福祉協議会
各総合支所
各図書館 など



詳しくはQRコードからご覧いただけます